

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成30年度事業 点検・評価調書

5-I-4

5-I-4

章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり		取組項目	ネガティブイメージの払拭
	節	I. 佐渡金銀山のブランドイメージの確立		
事業(施策)名	4 イメージキャラクターの活用		事業主体	佐渡市世界遺産推進課
	事業実施期間	H28～R4		関連団体
事業概要	【事業目的】	○イメージキャラクター、マンガ、アニメ等を活用して明るいイメージの発信を図る。		
	【事業内容】	○イメージキャラクターの設定や、マンガ、アニメ等を制作し、各種イベントや広報、広告に活用する。		
③〇事業計画と実績	【30年度計画】	<ul style="list-style-type: none"> ●「にゃんじー」の缶バッジを作成し(10,000個)、各種イベントにおいて配布する。 ●国内推薦を見据え、公式キャラクター新規設置について検討を始める。 		
	【30年度実績】	<ul style="list-style-type: none"> ●「にゃんじー」の缶バッジを作成し(10,000個)、各種イベントにおいて配布した。 ●国内推薦を見据え、公式キャラクター新規設置について検討を始めるため、必要事項を調査した。 		
課題・今後の取組	【課題】	■にゃんじーの認知度向上に向けさらに啓発グッズの作成・配布を図る必要がある。		
	【今後の取組】	■令和元年度も継続して「にゃんじー」の啓発グッズを作成及び配布する予定。		
事業評価	【事業の達成度】	◇計画どおり、目標を達成できたことからBとした。 [a ● b ● c]		
	【事業実施の効果】	[a ● b ● c]		
	【総合評価】	[A ● B ● C]		

a:進んでいる。高い。
b:概ね順調。概ね適切。
c:遅れている。低い。

A:計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B:概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C:計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。